

# そよかぜだより

令和5年2月24日

垂井こども園

暦の上では春ですが、まだまだ寒い日が続いています。「次はいつ雪が降るの?」「雪の歌を歌うと雪が降るかな?」と、雪が降るのを心待ちにしている子ども達です。

今年度も残りわずかとなりました。感染症拡大予防をしながら、子ども達と元気いっぱい遊びたいと思います。

## 大根の収穫



よいしょ、よいしょ



どれにしようかな



うんとこしょ  
どっこいしょ



これ、大きいね



秋に畑の先生と蒔いた大根の種が、ぐんぐん成長し、青々とした葉っぱが茂りました。「どれが大きいかな?」「これにしよう!」と、自分で選んだ大根の葉っぱを引っ張って収穫しました。「味噌汁に入れてもらう」「おでんにしてもらう」と、収穫した大根を手に満足そうな子ども達でした。

# 節分会



泣き虫鬼を  
やっつけるぞ～！

鬼は外！



鬼にハイタッチ！

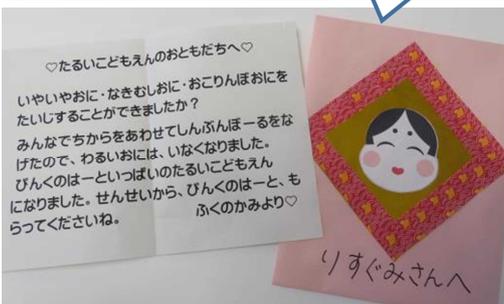


キャ～助けて！

福の神から  
いただきました



ピンクのハート  
もらったよ♡



2月3日、子ども達は「泣き虫鬼をやっつけるぞ～」「ぼくはイヤイヤ鬼にする」「わたしは怒りんぼ鬼をやっつけるよ」と、気合い十分で、部屋にやってきた鬼に新聞紙の豆をまきました。鬼が逃げていくと、福の神からピンクのハートとお手紙が届きました。心の鬼を追い払い、福を呼び込むことができたようです。